

平成 29 年度  
黒石市橋梁点検結果資料

## § 1. 橋梁長寿命化計画の基本方針

### 1-1. 橋梁長寿命化修繕計画の背景

我が国は現在、高度経済成長期に大量に建造された橋梁が老朽化し始め、今後 20 年間に大規模な補修や更新を行わなければならない。しかしながら、これまで通りのスクラップ・アンド・ビルドとすることはコストや環境面、社会資本整備の観点から非常に厳しい状況となっている。

そのような状況を踏まえ青森県では、長期的な視点から橋梁を効率的・効果的に管理し、維持更新コストの最小化・平準化を図って行く取り組みとして、平成 16 年度より橋梁アセットマネジメントシステムを構築し、平成 18 年 3 月には、橋長 15m 以上の橋梁を対象とした 5 箇年のアクションプラン(平成 18 年度～平成 22 年度)を策定した。

その後、橋長 15m 未満の橋梁に関しても点検が完了したことを受け、県が管理する全ての橋梁を対象とした「橋梁長寿命化修繕計画(10 箇年計画:平成 20 年度～平成 29 年度)」策定し、現在、同計画に基づき事業を実施している。

黒石市が管理する橋梁においても、長期的な視点から合理的な維持管理・更新コストの最小化・平準化を図って行く取り組みとして橋長 15m 以上の橋梁を対象とした「橋梁長寿命化修繕計画(10 箇年計画)」を平成 25 年に策定した。

## 1-2. 橋梁アセットマネジメントの基本コンセプト

黒石市では、青森県の基本コンセプトに基づき、橋梁アセットマネジメント<sup>※1</sup>をすすめることとする。

### ☆ 県民の安全安心な生活を確保するため、健全な道路ネットワークを維持します

これまで県民の生活を支え続けてきた多くの道路や橋梁などの老朽化が進行しており、近い将来に更新などに要する費用が膨大になるという問題が明らかとなりました。

この問題を解決しなければ、橋梁などの劣化・損傷が進み、道路ネットワークが機能なくなり、県民の生活に支障をきたすことが想定されます。

本県としては、来るべき大量更新時代に向けて、今後とも県民の安全・安心な生活を確保するため、健全な道路ネットワークを維持することに全力で取り組んでいきます。

### ☆ 全国に先駆けてアセットマネジメントを導入しました

そこで、本県では若手職員のアイデアを積極的に取り入れ、大量更新時代に対応すべく、社会資本の新たな維持管理の手法として、「アセットマネジメント」を全国に先駆けて導入しました。

### ☆ これまでの維持管理の常識から転換します

これまでの維持管理は、「傷んでから直すまたは作り替える」という対症療法的なものでしたが、これからは、「傷む前に直して、できる限り長く使う」という予防保全的なものとし、将来にわたる維持更新コスト（ライフサイクルコスト:LCC）を最小化する方向に転換します。

### ☆ 社会資本の維持更新コストの大幅削減を実現します

「いつ、どの橋梁に、どのような対策が必要か」をアセットマネジメントによりの確に判断のうえ、橋梁の長寿命化を図り、将来にわたる維持更新コストの大幅な削減を実現します。

出典：「青森県橋梁長寿命化修繕計画」

※1アセットマネジメント:道路を資産としてとらえ、構造物全体の状態を定量的に把握・評価し、中長期的な予測を行うとともに、予算的制約の下で、いつどのような対策をどこに行うのが最適であるかを決定できる総合的なマネジメント [「道路構造物の今後の管理・更新等のあり方提言(平成15年4月)」国土交通省道路局HPより]

### 1-3. 黒石市の橋梁を取巻く現状

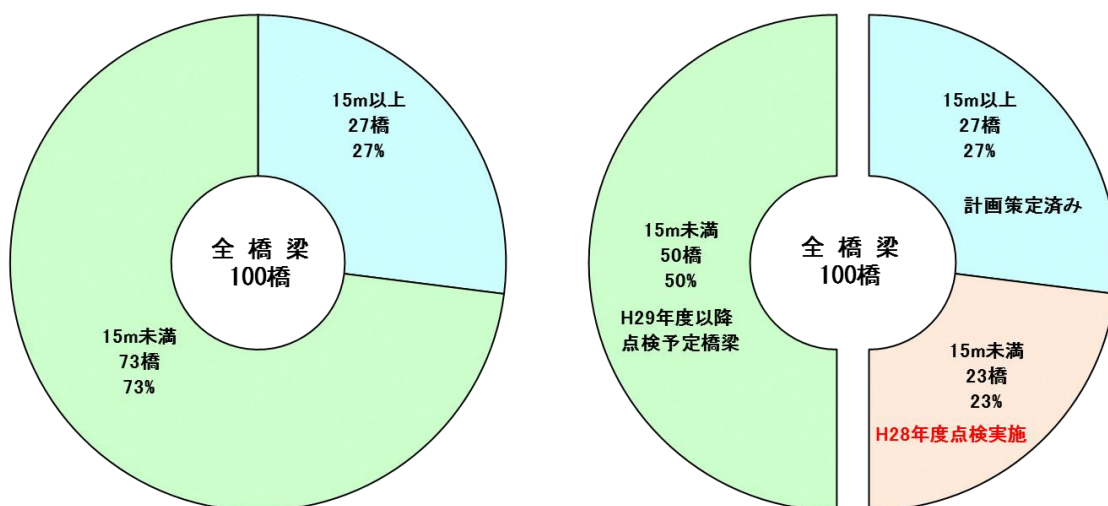
#### (1) 橋梁の現況(橋梁数の内訳)

現在、黒石市で管理する橋梁は、平成28年3月現在で100橋であり、その内訳は以下のとおりである。

橋長15m以上・・・27橋(橋梁長寿命化修繕計画策定済み)

橋長15m未満・・・73橋(内23橋の点検を実施)

表 2-1 橋梁データ集計表



#### 1-4. 橋梁定期点検

##### (1) 橋梁定期点検による判定区分

定期点検では「道路橋定期点検要領(平成 26 年 6 月)」に基づき道路橋毎の診断を行った。判定区分は以下のとおりである。

表-7. 2 判定区分

区分		定義
I	健全	道路橋の機能に支障が生じていない状態。
II	予防保全段階	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
III	早期措置段階	道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
IV	緊急措置段階	道路橋の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

出典：「道路橋定期点検要領(平成 26 年 6 月)」

##### (2) 橋梁定期点検結果

平成 29 年度に定期点検を実施した対象橋梁、またその診断結果は次に示すとおりである。

橋梁名(フリガナ)		路線名	架設年次 (西暦)	橋長 (m)	幅員 (m)	管理者	点検記録	
						管理者名	点検年次	判定区分
白沢橋	シラサワハシ	浅瀬石・袋線	1979	5.0	4.2	黒石市	2017	I
長坂橋	ナガサカハシ	新町・中十川線	1975	23.0	9.3	黒石市	2017	I
中十川橋	ナカトカワハシ	新町・中十川線	1975	6.0	9.35	黒石市	2017	I
馬場尻1号橋	ババシイチゴウキョウ	野際・女鹿沢線	1965	3.0	7.01	黒石市	2017	II
派村1号橋	ハムライチゴウキョウ	野際・女鹿沢線	1972	3.0	6.1	黒石市	2017	I
高賀野5号橋	カガノゴウキョウ	高賀野・金屋線	1985	2.0	30.42	黒石市	2017	I
赤坂橋	アカサカハシ	野際・赤坂線	1980	22.0	9.25	黒石市	2017	I
紫明橋	シメイハシ	温湯・板留線	1976	59.0	8.5	黒石市	2017	II
しょう月橋	ショウゲツハシ	温湯・板留線	1978	48.0	6.5	黒石市	2017	I
館1号橋	タテイチゴウキョウ	袋井・豊岡線	1993	3.0	21.8	黒石市	2017	I
尾坂町1号橋	オサカチヨウイチゴウキョウ	尾坂町・山派立線	1982	4.0	5.85	黒石市	2017	I
中島橋	ナカジマハシ	上野線	1977	62.0	7.2	黒石市	2017	III
浄仙寺2号橋	ジョウセンジニゴウキョウ	長坂・浄仙寺線	1992	13.0	6.22	黒石市	2017	I
長坂2号橋	ナガサカニゴウキョウ	長坂・尾坂町線	1977	4.0	4.65	黒石市	2017	III
花園町1号橋	ハナゾノチヨウイチゴウキョウ	花園町・留岡線	1973	4.0	7.25~9.8	黒石市	2017	I
留岡橋	トモカハシ	花園町・留岡線	1995	18.0	7.2	黒石市	2017	I
前田2号橋	マエタニゴウキョウ	追子野木・浅瀬石線	1965	4.0	6.05	黒石市	2017	I
小屋敷2号橋	コヤシキニゴウキョウ	目内沢・小屋敷線	1993	2.0	6.0	黒石市	2017	I
青山2号橋	アオヤマニゴウキョウ	青山6号線	1985	3.0	10.45	黒石市	2017	I
青山3号橋	アオヤマサンゴウキョウ	青山7号線	1985	3.0	10.4	黒石市	2017	I
野添町1号橋	ノゾエチヨウイチゴウキョウ	野添町2号線	1973	3.0	5.33	黒石市	2017	II
野添町2号橋	ノゾエチヨウニゴウキョウ	野添町3号線	1973	4.0	6~9.96	黒石市	2017	I
花園町2号橋	ハナゾノチヨウニゴウキョウ	花園町1号線	1973	4.0	10.08~6.15	黒石市	2017	II
花園町3号橋	ハナゾノチヨウサンゴウキョウ	花園町2号線	1973	4	9.3~5.55	黒石市	2017	II
町堰橋	マチゼキハシ	柵の木・東新町線	1977	3.0	8.6~7.5	黒石市	2017	I
ちとせ1号橋	チトセイチゴウキョウ	ちとせ団地1号線	1982	8.0	10.50	黒石市	2017	I
ちとせ3号橋	チトセサンゴウキョウ	ちとせ団地2号線	1982	9.0	10.1	黒石市	2017	I
ちとせ2号橋	チトセニゴウキョウ	ちとせ団地13号線	1982	7.0	10.0	黒石市	2017	I
宇和堰2号橋	ウワセキニゴウキョウ	前町・袋井町線	1965	4.0	5.4~6.2	黒石市	2017	III
袋井橋	フクロイハシ	袋井一丁目1号線	1970	8.0	3.4	黒石市	2017	II
馬場尻2号橋	ババシニゴウキョウ	馬場尻西・末広線	1975	5	4.78	黒石市	2017	I
馬場尻3号橋	ババシサンゴウキョウ	馬場尻西・吉乃町線	1975	5.0	4.76	黒石市	2017	I
馬場尻4号橋	ババシヨシノゴウキョウ	馬場尻西・住吉町線	1980	5.0	6.95	黒石市	2017	I
宇和堰3号橋	ウワセキサンゴウキョウ	元町・袋井町線	1970	4.0	5.65~7.9	黒石市	2017	II
境松1号橋	サカイマツイチゴウキョウ	境松二丁目8号線	1993	9.0	4.1	黒石市	2017	I
境松2号橋	サカイマツニゴウキョウ	境松二丁目8号線	1970	3.0	3.86	黒石市	2017	I
境松3号橋	サカイマツサンゴウキョウ	境松三丁目3号線	1961	4.0	4.16	黒石市	2017	II
村井橋	ムライハシ	境松三丁目3号線	1961	6.0	4.12	黒石市	2017	II
村元橋	ムラモトハシ	上十川・村元線	1985	3.0	6.11~6.24	黒石市	2017	I
高館1号橋	タカダテイチゴウキョウ	高館9号線	1983	3.0	4.30	黒石市	2017	I
派立子1号橋	ハダチコイチゴウキョウ	派立子1号線	1983	4.0	6.7~8.4	黒石市	2017	I
中川1号橋	ナカガワイチゴウキョウ	中川3号線	1975	2.0	4.2	黒石市	2017	II
前田3号橋	マエタサンゴウキョウ	浅瀬石・追子野木線	1968	7.0	6.25	黒石市	2017	III
宇和堰2号橋	ウワセキニゴウキョウ	福民4号線	1965	3.0	7.46	黒石市	2017	I
館3号橋	タテサンゴウキョウ	石名坂2号線	1980	3.0	3.5	黒石市	2017	I
町堰向橋	マチゼキムカイハシ	石名坂2号線	1980	3.0	5.00	黒石市	2017	I
大川原橋	オオカワラハシ	黒森・大川原線	1977	23.0	4.80	黒石市	2017	II
富岡第一橋	トモカダイイチハシ	南中野・沖浦線	1986	55.0	5.2	黒石市	2017	II
富岡第二橋	トモカダイニハシ	南中野・沖浦線	1986	99.0	5.2	黒石市	2017	II
新中野橋	シンナカハシ	温湯・板留通り線	1962	27.0	7.74	黒石市	2017	III
中野橋	ナカノハシ	南中野本通り線	1998	27.0	11.5	黒石市	2017	II
小根沢1号橋	コネザワイチゴウキョウ	落合・毛内線	2005	18.0	11.00	黒石市	2017	I
馬場尻5号橋	ババシニコウキョウ	馬場尻・福島線	1980	5.0	6.8	黒石市	2017	I
黒森橋	クロモリハシ	黒森7号線	1977	25.0	3.80	黒石市	2017	II
要目1号橋	カナメイチゴウキョウ	要目線	2007	22.0	4.7	黒石市	2017	I
要目2号橋	カナメニゴウキョウ	要目線	2007	45.0	4.7	黒石市	2017	I
新境松橋	シンサカイマツハシ	袋井町2号線	2009	23.0	14.0	黒石市	2017	I
落合大橋	オチアイオハシ	南中野沖浦線	1995	70.0	12.8	黒石市	2017	II
花園町1号橋歩道橋	ハナゾノチヨウイチゴウキョウホトウキョウ	花園町・留岡線	1973	4.0	2.0	黒石市	2017	I